

証券コード:9640

株式会社 セゾン情報システムズ

SAISON
INFORMATION
SYSTEMS
CO., LTD.

2020年3月期(上半期)

ビジネスレポート



CONTENTS

社長メッセージ
業績の推移
事業紹介と取り組み
Topics
株主スクエア
会社情報・株式情報

次世代に向けて、 事業構造改革を加速

代表取締役社長
内田 和弘

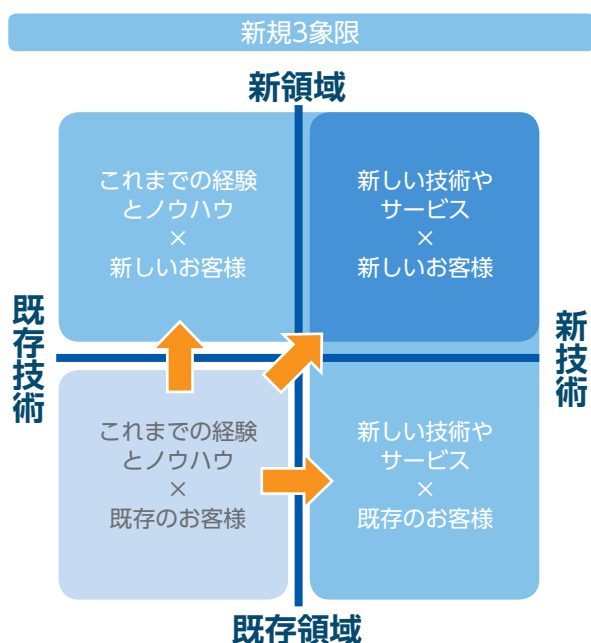
株主の皆様におかれましては、平素より当社の経営に対し多大なるご理解とご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

2020年3月期 上半期 決算ハイライト

2020年3月期の上半期は、9月11日に上半期業績の上方修正を公表しましたとおり、売上高および利益ともに当初の計画を上回ることができました。

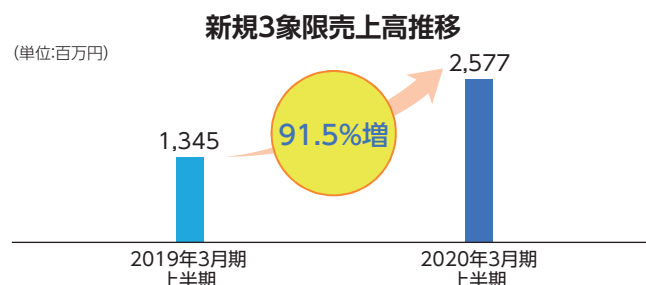
事業別では、Fintechプラットフォーム事業は、新領域の売上高増加はあったものの、既存領域の減少等により、前年同期比で大幅な減収減益となりました。流通ITサービス事業は、事業モデル転換が進みリンケージサービスの売上高構成比率も高まったこと等により、前年同期比で増収増益となりました。HULFT事業は、お客様のサーバ投資活性化を受けてのライセンス販売やサブスクリプションビジネスが好調に推移し、四半期売上高も過去最高を記録して、前年同期比で大幅な増収増益となりました。

新規3象限売上高を リンケージサービスが牽引



当社は経営計画において、左図のように事業モデル変革を目指しています。「これまでの経験とノウハウ×既存のお客様」の分野においては徹底的な生産性の向上を図る一方で、それにより生み出された人材資源を活用し、新しいお客様の獲得または新技術を適用したサービスを提供することを目指しています。これら新規3象限の進捗状況を経営指標に設定しています。

2020年3月期上半期の新規3象限売上高は、前年同期比+91.5%増と順調に増加しました。特に、流通ITサービス事業のリンケージサービスは、有力SaaSの導入サービスを端緒に、それらと他システムとのデータ連携を提供し、ひいては企業全体のデータ連携・分析基盤の構築を目指しており、着実に収益の新しい柱として成長しています。



株主の皆様へ

当事業年度から配当方針を変更しております。従来の配当性向に基づく方針（親会社に帰属する当期純利益の30%前後）から、株主還元のためのさらなる充実を目指し、DOE（自己資本配当率）10%へ変更いたしました。この変更によって、当社の目指す高収益体質にふさわしい、安定した配当を実現できると考えております。当事業年度の配当については、当初予想の年間配当85円に変更はありません。

また、1970年に創業した当社は、来る2020年で創業50年になります。これまで当社を支えてきた株主様をはじめ、お客様、先人に感謝しつつ、当社の強みを活かして、次の50年も社会から必要とされる会社を目指します。

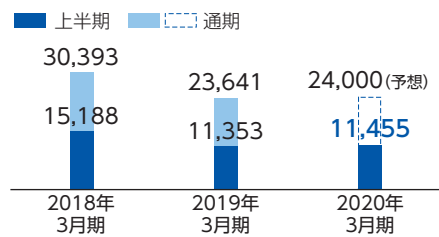
今後もIR活動や広報活動を通じて、事業の状況を中心にお知らせしてまいりますので、株主の皆様には引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

業績の推移

業績の推移

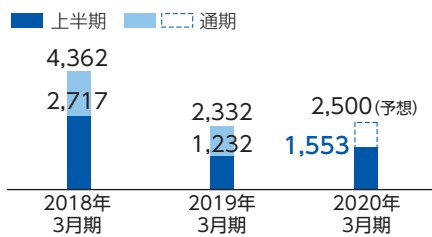
売上高

(単位:百万円)



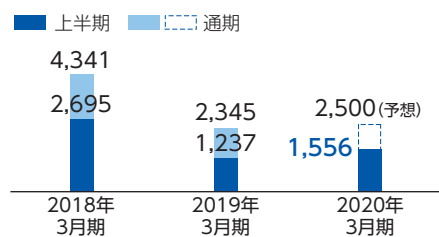
営業利益

(単位:百万円)



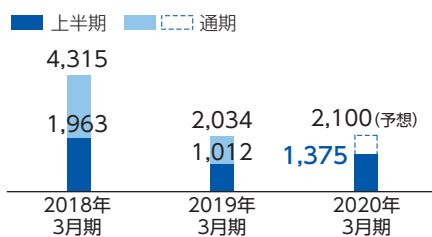
経常利益

(単位:百万円)



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

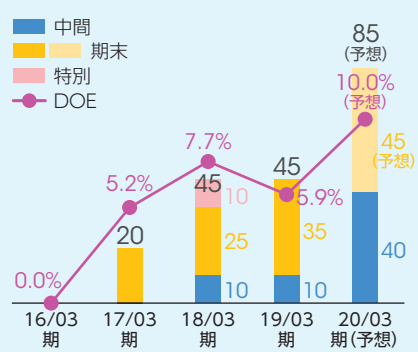
(単位:百万円)



新配当方針 (2020年3月期以降)

- ①DOE (自己資本配当率) 10%を目安とする
- ②自己資本比率50%～75%を維持し、最適資本構成を目指す
- ③通期見通しの約1/2を中間配当とする

配当推移



業績ハイライト

当第2四半期累計期間のポイント

- 新規3象限売上高は前年同期比、91.5%増加
- HULFT事業のライセンス販売等が好調に推移し、新規お客様も順調に増加しているなど業績をけん引
- 流通ITサービス事業は、リンケージサービス等が好調で、118百万円の営業利益(前年同期比は32百万円の営業損失)
- 総資産は減少し純資産が増加したため、自己資本比率は68.5%(前期末比+5.1pt)に上昇

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	2019年3月期 (3月31日)	2020年3月期 上半期 (9月30日)
資産の部		
流動資産	12,708	13,070
固定資産	7,932	7,123
負債の部		
流動負債	6,822	5,754
固定負債	733	601
純資産の部	13,084	13,837

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	2019年3月期 上半期	2020年3月期 上半期
売上高	11,353	11,455
売上総利益	4,094	4,410
販売費及び一般管理費	2,861	2,856
営業利益	1,232	1,553
経常利益	1,237	1,556
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,012	1,375

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	2019年3月期 上半期	2020年3月期 上半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,190	1,347
投資活動によるキャッシュ・フロー	△144	21
財務活動によるキャッシュ・フロー	△588	△590
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	471	732
現金及び現金同等物の期首残高	7,303	8,867
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,775	9,599

HULFT販売実績

累計出荷本数

209,500本
(前期末から 約4,500本増加)

導入社数

9,800社超
(前期末から 約220社増加)

事業紹介と取組み

Fintechプラットフォーム事業

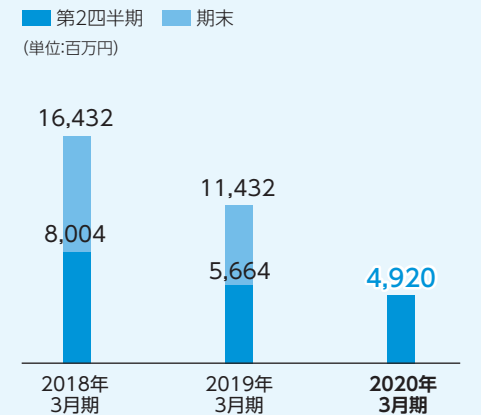
クレジットカードシステムおよびインフラの開発、維持、管理

売上高 4,920百万円

前年同期比 13.1%減

クレジットカード会社のシステム開発から運用までを担ってきた実績と先端技術を駆使し、金融業界におけるデジタルトランスフォーメーションと新たな決済サービスの構築を支援します。

新規3象限では、業務効率化、ビッグデータの活用、AIなど新たな技術によるサービス提供を目指しています。



流通 ITサービス事業

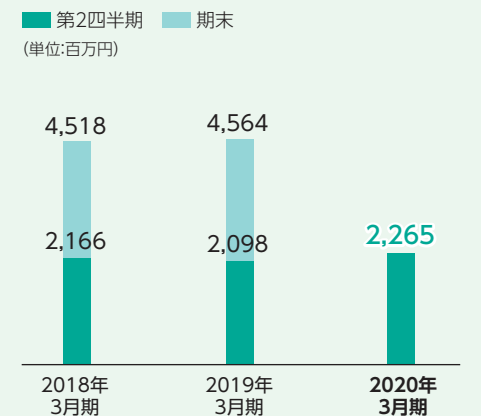
流通小売業、運輸業向けの基幹系システムおよびデータ連携サービス等の開発、運用

売上高 2,265百万円

前年同期比 8.0%増

流通小売業、運輸業で培ったノウハウをベースに、当社の強みであるデータ連携技術を活用してお客様の戦略的IT投資をサポートします。

新規3象限では、有力SaaSとシステムをつなぎ更に企業全体のデータ連携・分析基盤を構築するリンケージサービスの提供を推進しています。



HULFT事業

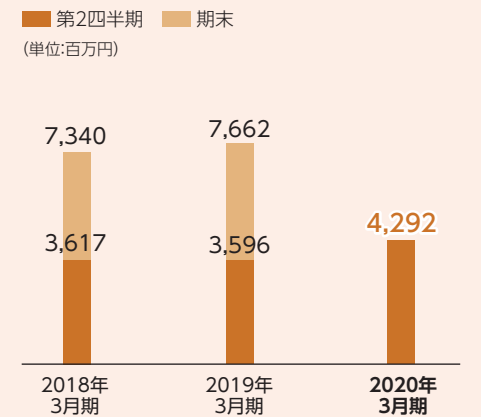
企業やシステム間のデータ連携を行うソフトウェアを企画、開発、販売、サポートする事業

売上高 4,292百万円

前年同期比 19.4%増

ファイル連携ミドルウェアの「HULFT」を中心に、お客様ニーズに合わせた様々なデータマネジメントソリューションを提供します。

新規3象限では、海外売上高比率を高めること、またクラウドサービス型製品の提供などを通じて業種業界を問わず新しい領域へシェアの拡大を目指しています。



SISCO FARM

(障がい者雇用支援の当社運営農園)

当社は、障がい者の雇用を支援する活動の一環として、働き方を支援する農園(SISCO FARM)を運営しています。同農園で収穫された野菜の寄付も実施しており、NPO法人や子ども食堂へ寄付することを通じて、地域コミュニティへ貢献しています。

【SISCO FARMと栽培された野菜】



寄付

左:NPO法人
たまりば様
右:まっど
子ども食堂の会様



「HULFT DAYS 2019」開催

[Move knowledge. Move markets.]

HULFT事業は、自由にデータをつなぐことで発見・理解・発想を促し、情報を有用な知へと進化させる Data Management Solutionを提供いたします。

【Data Management Solution コンセプト】

HULFTはデータソースを集め、データを可視化し、データを連携し、データをクレンジングし、データを抽出するなど、データを活用するためのデータ準備に必要なソリューションを今後ますます提供してまいります。

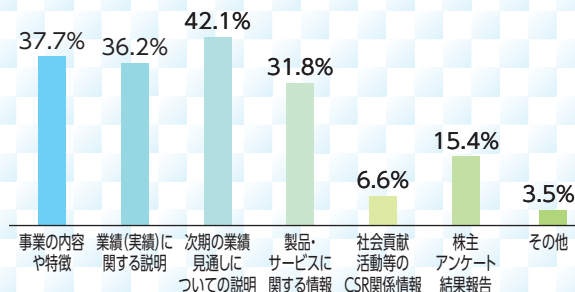


株主スクエア

株主アンケート結果のお知らせ

2019年3月期通期ビジネスレポートのアンケートに、多くの株主様からご回答を頂戴いたしました。誠にありがとうございます。前回のアンケートから、Webアンケートに変更させていただいておりますが、多くの株主の皆様からご回答とコメントを頂戴しております。株主の皆様から寄せられたご意見・ご感想につきましては、可能な限りお応えして、今後もより一層充実したビジネスレポートの作成に努めてまいります。以下では、お寄せいただきましたコメントを一部掲載しております。

今後充実を希望する情報 / (複数回答)



よくあるご質問にお答えします。

Q1 セグメント別の数字の変化や前年対比・計画対比の進捗が見えるように棒グラフや円グラフなど視覚的にわかりやすいようにしていただきたい

業績の推移について棒グラフをもちいて数字の変化がわかるように表現し、セグメント別業績推移グラフも各セグメント紹介ページに記載させていただきました。また、経営指標として設定している新規3象限売上高の前年対比についても記載しております。当社の事業がどのように推移しているか、わかりやすくお伝えできるよう今後も工夫を重ねてまいります。

Q2 自分の身近にセゾン情報システムズがかかわっているのか知りたい

当社のビジネスはいわゆる「B to B(企業間取引)」と言われる領域であるため、なかなか身近に感じられることが多くないかもしれません。しかし、本ビジネスレポートの表紙に表現しているような人々が生活をする社会の中で、クレジットカードの利用、百貨店・スーパーでの買い物、空港の予約システム、ATMを利用する際など、生活者のそばに社会のインフラを支えるセゾン情報システムズの技術があります。

Q3 社会貢献活動をしているか? しているとしたらどのような活動が知りたい

2019年6月に発行しました「CSV Report 2019」に社会貢献活動をまとめて掲載ご紹介しました。本レポートに掲載している農園「SISCO FARM」の運営や、この農園で栽培された野菜をNPO法人や子ども食堂へ寄付する活動など、今後も社会貢献活動を継続してまいります。

会社情報 (2019年9月30日現在)

会社概要

商 号 株式会社セゾン情報システムズ
SAISON INFORMATION SYSTEMS CO.,LTD.
設 立 年 月 日 1970年9月1日
資 本 金 13億6,768万7,500円
従 業 員 数 753名(連結)、701名(個別)
本 店 所 在 地 東京都港区赤坂一丁目8番1号

役員構成

代表取締役社長 内田 和弘 常 勤 監 査 役 三宅 信一*
取 締 役 山本 善久 監 査 役 小川 憲久*
取 締 役 大沢 隆 監 査 役 小林 隆博*
取 締 役 藤内 聖文 * 社外取締役、社外監査役
取 締 役 土橋 眞吾
取 締 役 鈴木 孝一*
取 締 役 吉田 雅彦*
取 締 役 屋代 浩子*
取 締 役 末永 守*

関係会社の状況

世存信息技术(上海)有限公司

資 本 金 : 5億円
出 資 比 率 : 100%
事 業 内 容 : ソフトウェア販売、ソフトウェア開発、
システムコンサルティング

HULFT Pte. Ltd.

資 本 金 : 100万シンガポールドル
出 資 比 率 : 100%
事 業 内 容 : 「HULFT」のASEAN地域へのマーケティング、
現地パートナーの販売活動支援、トレーニング等

HULFT, Inc.

資 本 金 : 1,450万USドル
出 資 比 率 : 100%
事 業 内 容 : 「HULFT」の北米地域へのマーケティング、
現地パートナーの販売活動支援、トレーニング等

株式情報 (2019年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数 60,000,000株
発行済株式の総数 16,200,000株
株 主 数 3,519名

※株主数は自己株式分も含まれています。

大株主

	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社クレディセゾン	7,588	46.84
イーシーエム エムエフ	2,488	15.36
J.P.MORGAN SECURITIES PCL FOR AND ON BEHALF OF ITS CLIENTS JPMSP RE CLIENTS ASSETS-SEGR ACCT	2,000	12.35
イーシーエム マスターファンド エスピービー ワン	857	5.29
株式会社インテリジェントウェイブ	500	3.09
セゾン情報システムズ社員持株会	355	2.19
大日本印刷株式会社	307	1.90
協和青果株式会社	171	1.06
株式会社みずほ銀行	121	0.75
岡三オンライン証券株式会社	90	0.56

株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ですが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

 <https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 9640

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjim.jp へ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に
到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から
抽選で薄謝(図書カード500円)
を差し上げさせていただきます



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する
「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社 a2mediaについての詳細 <https://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただき、事前の承諾なしに
これ以外の目的に使用することはありません。(1809)

●アンケートのお問い合わせ TEL:03-6779-9487(平日 10:00~17:30)
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com

株主メモ

事 業 年 度 4月1日から翌年3月31日
定 時 株 主 総 会 4月1日から3ヵ月以内
配当金受領株主確定日 3月31日および中間配当を行う場合は9月30日
単 元 株 式 数 100株
株 主 名 簿 管 理 人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
同 事 務 取 扱 場 所 みずほ信託銀行株式会社
〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
〔郵便物送付先〕 みずほ信託銀行株式会社証券代行部
〔電話照会先〕 TEL:0120-288-324(フリーダイヤル)

SAISON
INFORMATION
SYSTEMS
CO.,LTD.

株式会社 セゾン情報システムズ

<https://home.saison.co.jp/>

